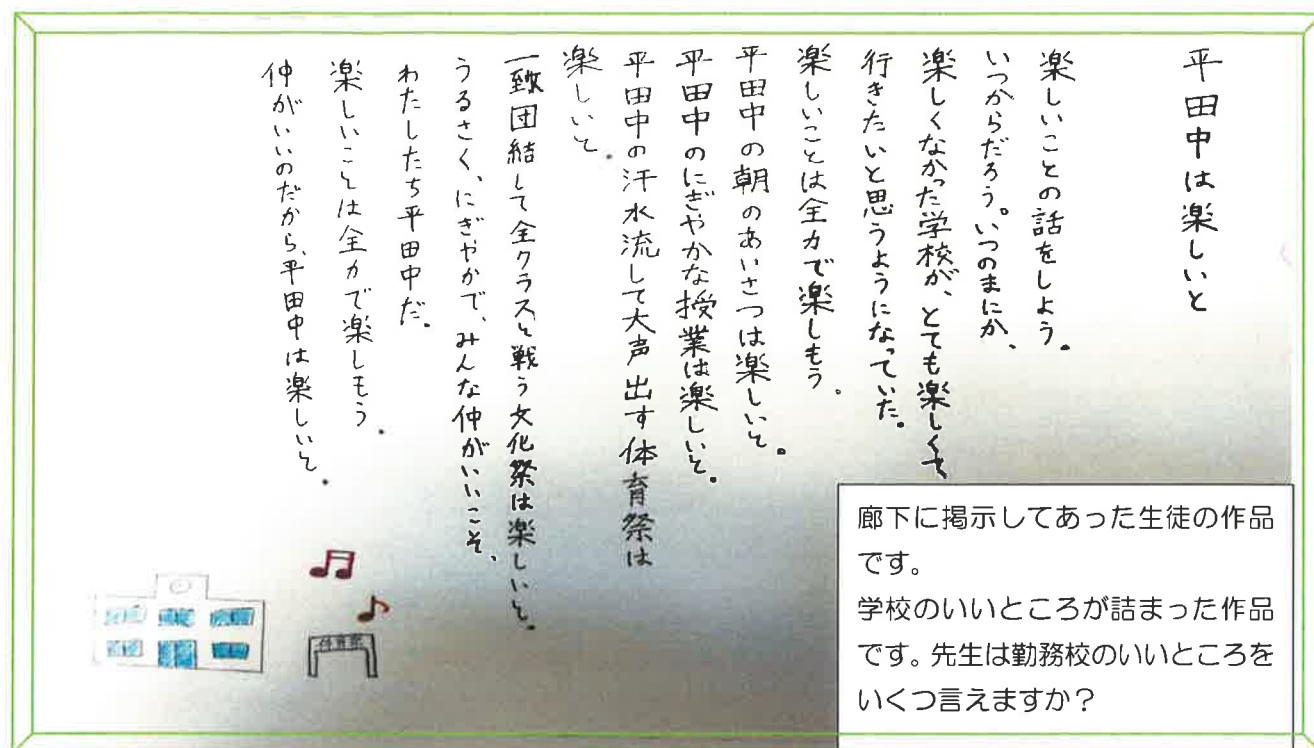




学校を回る中で、目にした1枚の作品。

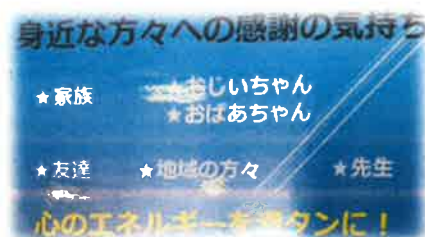
『愛校心が育つ』とはこういうポエムを生徒が書けるということ・・・



移動教室の時に机の上に
何もない！理想のクラス



生徒の学びの姿勢、学びの環境作りが6月にして完成しつつある平田中学校。



平田小・平田中の先生方も熱心な協議



道徳教育研究推進部会		
授業づくり	学校環境	評価・分析
ふらっと		
知	徳	体

ICT のメリット、Face to Face のメリット、ICT があるからできること+ICT のデメリット、

分析ツールや思考ツールの利用・掲示物(小中一貫で)・評価の方法・道徳プロジェクトのバトンパス

平田小・中学校 学校・地域連携カリキュラムの見直し



白川校長先生:持続可能な平中ブランドの創出。平田地区のブランド化をめざして!

福屋校長先生:『響』 サントリーの企業理念の Word「響き合い」を用いて 【郷+音=響】

小中の先生方が熱心に協議される姿、それが、先にあげた「学校が好きな児童生徒」に繋がっているのだと改めて思いました。昨年度、2年間の道徳教育推進校としての研究を終えた平田小学校。そして、推進校2年目の平田中学校。その2校だからこそ、今できる研修「道徳プロジェクト部会」そして、「ふらっとネット」の2本の柱でできた平田中学校区の研修です。道徳の授業とは何か?道徳の授業をとおして、どんな子に育ててほしいか?学校を愛し、地域から愛される児童生徒になるために、学校や授業でどのようなことができるのか?平田で学ぶ児童生徒が、小中それぞれの発達段階で豊かな社会性や人間性を育むために何が必要か?どんなアプローチをしたら良いか意見交換をされていました。